

# 「天皇杯第48回日本車いすバスケットボール選手権大会」の 優勝報告にパラ神奈川 SC が来庁されます！

令和5年1月20日（金）、21日（土）に開催された「天皇杯 第48回日本車いすバスケットボール選手権大会」において、22大会ぶり4度目の優勝を飾った「パラ神奈川 SC」が優勝報告のため、城博俊副市長を訪問します。

パラ神奈川 SC は、1973年創立の車いすバスケットボールチームで、過去に日本選手権で優勝3回（1990、1993、1997）準優勝8回を誇る強豪チームです。東京2020大会で銀メダルを獲得した日本代表選手を含む10人の選手が在籍しており、横浜市在住の選手も数多くいらっしゃいます。

## 1 日時

令和5年3月30日（木） 午後1時から1時15分まで

## 2 会場

市庁舎8階副市長応接室 ※当日の取材については、会場に直接お越しください。

## 3 内容

- 出席者の自己紹介
- 歓談（天皇杯優勝報告、今後の目標などについて）
- 記念撮影（応接室内）

## 4 パラ神奈川 SC について

### （1）チーム概要

団体名：一般社団法人パラ神奈川 SC

代表理事：西村 元樹 氏

### （2）今回の出席者選手 ※プロフィールは裏面をご参照ください。

氏名	ポジション（背番号）	クラス	備考
西村 元樹	センター（34）	4.0	代表理事
前田 柊	ガード（6）	1.5	
丸山 弘毅	フォワード（5）	2.5	副CAP

## 5 車いすバスケットボール競技の概要

ルールは、一般のバスケットボールのルールとほぼ同様で、1チーム5人の選手がボールを奪いあい、一般の競技と同じ高さ（3.05m）のゴールで得点を競います。スピードや俊敏性、持久力に加えて、車いすを操作する技術などが決め手となります。また、ゲームは10分のピリオドを4回行います。

障害の重い選手は1点、障害の軽い選手は4.5点と選手一人一人に持ち点と言われる点数が与えられ、コート上の5人の選手の持ち点合計が14点以内にならなければなりません。（健常者は4.5点に該当する）障害の軽い選手だけで試合はできず、持ち点の組み合わせによるチーム構成（戦略）があります。

## 6 『天皇杯 第48回日本車いすバスケットボール選手権大会』大会概要

- (1) 大会期間：令和5年1月20日（金）、21日（土）【2日間】
- (2) 会場：東京体育館（渋谷区）
- (3) 主催：一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟、公益財団法人日本パラスポーツ協会、公益財団法人日本バスケットボール協会
- (4) 出場チーム：計8チーム（トーナメント方式）※次の①②③に該当する8チーム
  - ①前回（第47回大会）優勝チーム（宮城MAX）
  - ②本大会の西日本第2次予選会、東日本第2次予選会の各上位3チーム
  - ③第32回日本選抜車椅子バスケットボール選手権大会優勝チーム

## 7 選手プロフィール（出席予定者）

氏名・ポジション	主なプロフィール
西村 元樹（センター）	横浜市都筑区出身（横浜ラポールにて選手活動を開始） 所属：ENEOS株式会社 パラ神奈川SC球団代表兼プレーヤー 2015年 U-23 日本車いすバスケットボール大会優勝（オールスター5）
前田 柊（ガード）	横浜市港北区在住（横浜ラポールにて選手活動を開始） 所属：横浜市役所 2022年 日本車いすバスケットボール男子次世代アスリート（次世代カテゴリー強化指定選手）
丸山 弘毅（フォワード）	横浜市神奈川区在住（横浜ラポールを練習拠点として活動） 所属：LINE株式会社 【日本代表歴】 2017年 U-23 世界選手権（トロント） 2022年 アジア・オセアニアチャンピオンシップス（プーケット）

お問い合わせ先		
健康福祉局障害自立支援課長	今井 智子	Tel 045-671-4130